

すずっこ踊り参加連

スタジオ ドゥ ヒップ
studio do-hip

おかざき まさこ
代表 岡崎 正子さん



すずっこ踊りは、フリースタイルの踊りで、これまでのしゃんしゃん祭には無い、だれでも気軽に楽しく参加できる踊りです。

私たち studio do-hip は、特に若い人たちに「親しみやすくかっこいい」と思っていたけよう、メンバー 40 人が1つになってエネルギーで見せ場のある踊りを、お見せしたいと思っています。また、コスチュームも統一し、全員気合いを入れて踊りますので、ぜひわたしたちの笑顔いっぱい「すずっこ踊り」をご覧ください。

互いに『パッション(情熱)』を感じ、「来年一緒に踊りたい」と思っていただけようがんばります。

しゃんしゃん祭は、昨年までお盆の8月16日に行われてきましたが、今年から8月第2土曜日に変更し、花火大会としゃんしゃん踊りを入れ替えました。

開催日を
8月第2土、日曜日へ

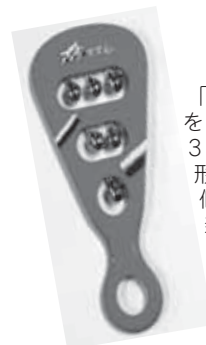
今年の祭はここが変わる



「すずこ」は、しゃんしゃん傘をモチーフに誕生したもので、3カ所穴をくり抜いたしゃもじ形の木枠に、それぞれ3個、2個、1個の鈴を付けた因幡の新しい民族楽器です。

この「すずこ」は、県内の障害者就労センターで製作しています。

※購入方法など詳しくは、5ページ左下の問い合わせ先まで。



「すずこ」

これは、「踊りの翌日は休日がいい」とのみなさんの声を基に、「より多くの市民や県外からの観光客のみなさんに参加していただけるにぎやかな祭にしよう。そして、この祭を全国的な祭りにしていこう」という関係者のみなさんの思いからです。

しゃんしゃん一斉踊りが2部構成に

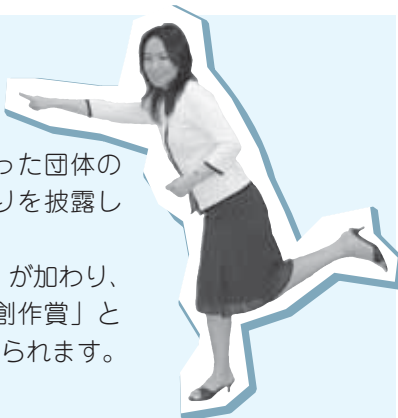
12日に開催するしゃんしゃん踊りを2部構成にしました。

第1部には、新たに考案したオリジナルの「すずこ」を使ったフリースタイルの踊りで、子どもや若者をはじめ、観光客など誰でも気軽に参加でき楽しめる「すずっこ踊り」が初お目見えます。

今年の最優秀賞はだれの手

今回も、しゃんしゃん一斉傘踊りを踊った団体の中から、各部門ごとに最もすばらしい踊りを披露した団体に賞が贈られます。

今年は、「熱血賞」と「衣装デザイン賞」が加わり、これまでの「最優秀賞」、「一斉美賞」、「創作賞」と合わせて5つの賞がそれぞれ各1団体に贈られます。



また、第2部は、おなじみの傘踊りが行われ、メインストリートを舞台に傘の華が一斉に咲き、伝統的な舞が観客を魅了します。この第2部は、できるだけたくさんの方に参加いただけるよう前半と後半に分け、これまで設けていた参加連の踊り子の数の上限を無くしました。これにより、今年の参加連は昨

審査基準

- アピール性 (元気、笑顔、表情)
- 一体感 (踊り、曲、観客全体との調和)
- 伝統・技術 (一斉美)
- 創作性 (自由踊り)
- ビジュアル性 (衣装)

- 「最優秀賞」…10万円
- 「一斉美賞」…5万円
- 「創作賞」…5万円
- 「熱血賞」…5万円
- 「衣装デザイン賞」…5万円



昨年の最優秀賞「公立保育園連」

年の69団体を上回る82団体、参加者数は4042人(昨年は3446人)と、過去最高となっている。そのほかにも、観客や観光客参加者などをメイクアップして変身していただくコーナーや、13日の花火大会の「花火屋台村」など、これまでになく楽しい催しがあり、今年の祭を盛り上げます。